

LIFE

口腔機能低下症 の 保険診断機器

～わずか2秒の簡単測定～

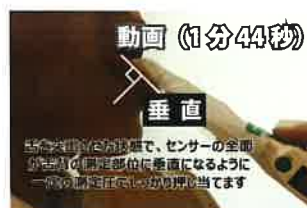
口腔水分計ムーカス®

医療機器承認番号 22200BZX00640000



本体標準価格 ¥58,000 (消費税別)

専用センサーカバーの装着方法および測定方法の動画です



専用センサーカバー (120枚入り)
標準価格 ¥6,000 (消費税別)

口腔乾燥を**数値化できる**唯一の**医療機器**です。

口腔水分計ムーカス®の測定について

必ず専用のセンサーカバーをご使用ください。（感染予防のため、患者ごとに交換し、繰り返し使用しないでください。）

詳しい使用方法は、添付文書をよくお読みください。

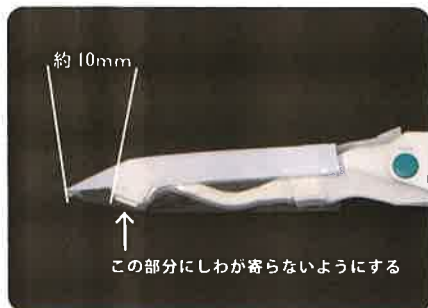
【測定方法】

埼玉医科大学を中心とした多施設共同研究による

測定する前は5分程度、身体的・精神的に安静状態とする。

連続3回測定し、その中央値を測定値とする。（センサーの圧接角度により生じるはずれ値を除外するため）

【正しく測定するために】



センサーカバーは、透明フィルムと乳白フィルムの2枚構成となっています。透明なフィルム部分がセンサーに軽く触れる程度のところまでかぶせます。その際、カバーの先端を約10mm余らせ、センサー部分にしわが寄らないようにしてください。



舌を突出した状態で、センサーの全面が舌背の測定部位（先端から約10mmの舌背中央部）に垂直になるように一定の測定圧（200g以上）で圧接してください。「ピッ」という音で測定が開始され、そのまま約2秒間押し続けてください。「ビピッ」という音が鳴れば、測定終了です。「ビピッ」と鳴る前に測定部位からセンサーが離れると「ピー」という音が鳴り、エラー（E-1）表示になります。その時は、一度測定部位からセンサーを離して、もう一度測定します。正常に測定できた場合も、同様にすることで連続測定を行うことができます。

【測定が安定しない場合】



舌の下に指を添えて舌が固定された状態で測定すると、より安定した測定を行うことができます。

*同一の測定者においても測定誤差が生じることがありますので、適正な測定角度（垂直）および測定圧（200g以上）について事前に十分に訓練を行ってください。

【判定の目安】

	数 値
正常	29.6 以上
境界域	28.0 ~ 29.5
乾燥	27.9 以下

*測定値28.0~29.5を境界域とし、27.9以下の場合は、口腔内が乾燥状態であることが疑われます。

既存検査法、他覚所見、自覚症状、VASなどと併せた診断が必要です。

*表示される数値は、相対値のため単位はありません。

【専用センサーカバー】



同梱の専用センサーカバー（20枚）を全て使用した後は、別売りの専用センサーカバー（120枚入り/箱）をご購入ください。

*専用センサーカバーを使用しないと、故障の原因になります。

*測定値 99.8 は、センサーに直接水が付着しているか、水分が残った状態です。

【汚れが気になる場合】

本体：布等をぬるま湯に浸し、よくしぼってから拭いてください。

センサー：アルコール綿を固くしぼったもので拭いてください（センサーを清掃した場合は、半日程度の自然乾燥後、ご使用ください）。

LIFE 株式会社 ライフ

〒343-0846 埼玉県越谷市登戸町15-5 山新ビル

t e l. 048-990-8201 f a x. 048-988-3901

E-mail: mf@1drymouth.net

U R L: <http://www.life-qol.net>

*本製品の仕様など、予告なく変更することがございます。予めご了承ください。

201810